

すべてのこどもに適切な小児医療と快適な闘病生活を

特定非営利活動法人 (NPO) こども医療ネットワーク



健康相談会

in 与論 (こども健康相談会) 報告書

平成22年1月30日 (土) 与論町保健センター



参加者》

NPO法人こども医療ネットワークからの参加者》
中村美保子、徳田浩一、児玉祐一、石川珠代、
前田拓郎(学生)、力武隼平(学生)

現地サポート》

町民福祉課長 沖野一雄、保健師 林 末美



総評：

平成22年1月30日に与論町保健センターで健康相談会と講演会を開催しました。健康相談会には7名の相談者と講演会には約40名程度の方々に来ていただきました。

今回相談会では、相談者の人数が少なかったこともあり 一人ひとりにゆっくりと対応ができました。

また講演会では鹿児島大学病院小児科、徳田医師が昨年から流行している新型インフルエンザに関する講演、鹿児島県児童総合センターの中村医師から発達障害のお子さんへの対応、鹿児島医師会病院小児科の石川医師から、こどもの事故とAEDの使用の仕方について行っていただきました。

講演会に来て頂いていたのは、お子さんを持つ保護者の方々や保育士の方々でしたが、どの講演にも熱心に耳を傾けてくださり、たくさんの質問も受けました。また、与論にもAEDの機械が導入されたとのことでしたが、まだ全く開けたことがなく大変不安であるとの声をお聞きしたので、鹿児島大学から教育用のデモ機を持っていき、実践をしていただきました。実際にしてみると大変簡単で、もしもの時にも使えそうだと感想をお聞きしました。

毎年相談会と講演会を与論で開催しておりますが、今年も大いに盛り上がりました。与論の方々のこの会への期待に対してお応えできるように、来年以降も開催できればと考えております。